

ウイルス分離及び抗原検出情報 2009年

仙台市内病院

検体採取日

		第7週	第8週	第9週	第10週
		2月9日～2月15日	2月16日～2月22日	2月23日～3月1日	3月2日～3月8日
インフルエンザウイルス	A(H1)型	22	9	3	0
	A(H3)型	5	6	6	0
	B型	12	14	29	0
	C型	0	0	0	0
	解析中	0	1	6	12
パラインフルエンザウイルス	1型	0	2	1	0
	2型	0	0	0	0
	3型	0	0	0	0
	4型	0	0	0	0
RSウイルス (実質患者数)	0 (0)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	
ムンプスウイルス	0	0	0	0	
麻疹ウイルス	0	0	0	0	
アデノウイルス	0	0	0	0	
エンテロウイルス	0	0	0	0	
ライノウイルス	0	0	0	0	
単純ヘルペスウイルス	0	0	1	0	
サイトメガロウイルス	0	0	0	0	
未同定	0	0	0	0	
分離総数		39	35	46	12
検査検体総数		87	81	85	70

抗原検出状況 2009年 第10週 (2009年3月2日-2009年3月8日判明分)

仙台医療センター	件数	陽性数
インフルエンザウイルス	59	19 (A2) (B17)
RSウイルス	2	0
ロタウイルス	5	3
アデノ(呼吸器)	6	0
アデノ(眼科)	0	0
アデノ(便中)	5	0
水痘帯状疱疹	2	0
単純ヘルペス	1	0
検査検体総数	80	22

コメント: RSVのウイルス分離は同一患者から複数の検体が提出される場合がありますので、分離数の下に実質患者数を表記しております。

なお、これらの成績は主に以下の医療機関から定期的に送られてくる検体を解析したものです。

*永井小児科医院、庄内科小児科医院、仙台医療センター、東北厚生年金病院

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
臨床研究部ウイルスセンター 2009年3月9日